

平成26年度生涯学習振興・社会教育関係職員等研修 施策立案研修

- 生涯学習振興・社会教育関係職員等研修について
- 個人演習の趣旨，進め方について

【ねらい】

当センターの研修事業や本研修のねらい，特徴，個人演習の趣旨や進め方等を理解し，今後の見通しを持つ。

●広島県立生涯学習センターの機能

調査研究

情報提供

指導者研修

モデル事業

市町・関係機関・団体等との
連携・協働

●指導者研修体系

生涯学習振興・社会教育関係職員等研修

基礎研修・学習プログラム研修・施策立案研修

社会教育主事研修

県及び市町の社会教育主事を対象に実務的な研修を実施

地域課題対応研修支援

地域課題に対応したテーマに関する研修を支援

重点施策別研修

家庭教育支援，地域の教育力向上に向けたボランティア等養成

社会教育主事講習【B】

インターネットを活用した国立教育政策研究所主催の講習を開催

社会教育関係団体等の研修

広島県公民館等職員研修会，広島県社会教育委員研修会の実施(団体との共催)

市
町
職
員
対
象

住民・リーダー等対象

●**県立生涯学習センターの研修がめざすもの①**

●**実践重視**

参加者の職務や活動に「生かせる」知識・技能が修得できるよう、実践を重視した内容を提供すること。

●**参加型**

参加者が自ら考えることで、何かを変える、新しいものを「創る」きっかけとなる場を提供すること。

●**交流の場**

参加者同士が、「互いの実践から学ぶ」ことや中堅・ベテラン職員の経験を「伝える」などの交流の機会を作ること。

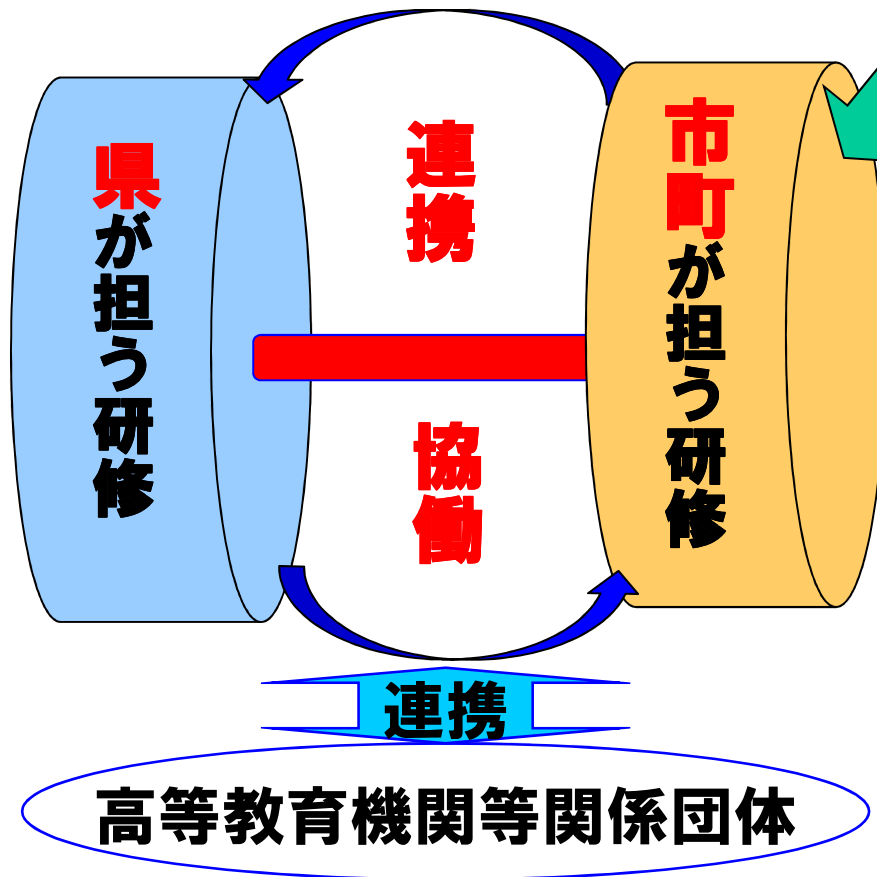
●**指導力向上**

市町で行われる研修で「中心的な役割」を果たす中堅・ベテラン職員の指導力向上の機会を提供すること。

● 県立生涯学習センターの研修がめざすもの②

連携・協働による好循環の仕組みづくり

県と市町，それぞれが担う研修で「学んだこと」や「学んだ人」が好循環する仕組み



地域課題対応研修支援

各市町が実施する職員研修をセンターが支援

県の研修を受講した人が

● 各市町で

- ・各自の市町の研修を企画運営
- ・初任者の指導

● 県, その他の研修会で

- ・県の研修の支援者
- ・社会教育関係団体の研修会のコーディネーター

●研修の構成①

●生涯学習振興・社会教育関係職員等研修

●基礎研修

- 基礎的な知識・技能の修得
- 県内4会場 各1回



研修修了者がグループ演習を支援

●学習プログラム研修

- 学習プログラムの企画・立案能力の向上
- 県内2会場 各全3回



研修成果の発表

●施策立案研修

- 専門性の向上
- 全4回

●研修の構成② 【施策立案研修】日程

●第1回 6月19日(木) 10:00~16:30

【講義】公民館等を中心とした社会教育活性化支援プログラムについて

【講義・演習】ぱれっとカフェ, 個人演習の主旨・進め方について

【講義・演習】生涯学習・社会教育の現状分析について

【個人演習】地域の概要, 社会教育の現状について

●第2回 7月15日(火) 10:00~16:30

【講義・演習】地域の学習課題やニーズの把握・分析, 企画立案について

【個人演習】施策・事業の目的や目標の設定について

●第3回 9月26日(金) 10:00~16:30

【講義・演習】施策・事業に関する評価について

【個人演習】施策・事業の具体的な柱(構成)の設定について

【講義】プレゼンテーションについて

●第4回 11月20日(木) 10:00~16:30

【個人演習】発表と意見交換

【講義】施策を推進する際に大切にしたい視点について

●【施策立案研修】の特徴

- 少人数のゼミ方式
- 実際の仕事と研修のつながり
- 学び方を学ぶ

●【施策立案研修】修了者に期待すること

- 各市町，各担当部署において，**生涯学習振興・社会教育行政の中核**となり，業務を推進する。
- 日常業務における課題**に対して，課題解決のための**自己研修を進める**。
- 日々の実践・研修成果を生かし**，各種研修会等において**指導・助言**を行う。
- センターとの関係を**継続**し，市町における取組への支援について**相談・連携**する。

●参加者の声

こんな声があります



バラバラだった知識をつなげ、整理することができました。



できない事ばかり考えないで、手の届く所から少しずつ、とにかく前に進もうと思いました。



裏付けのある施策を考え、具体的に推進していく力が身に付きました。

●個人演習について①

●ねらい

「公民館等を中心とした社会教育活性化支援プログラム」を活用し、**担当地域における現代的課題の解決に資する施策を立案、発表・意見交換することにより、施策や事業を推進するための専門的な実践力の向上を図る。**

アクション・ラーニング

現場での仕事と研修とが、表裏一体の関係で好循環を生み出す

➡ **担当地域における現代的課題の解決に向けた調査研究**

●個人演習について② スケジュール

回	月日	内容	センターへの提出等
	OJT	・分析シート1の作成【現状分析1】	第1回研修日持参
1	6/19 (木)	・個人演習の主旨, 進め方について ・分析シート2の作成【現状分析2】	
	OJT	・分析シート2の作成【現状分析2】	7月7日まで
2	7/15 (火)	・ 事業計画書の作成 【プログラム名, 事業趣旨, 実施内容等】	
	OJT	・ 調査実習(聴き取り調査等) ・事業計画書の作成 【見込まれる成果, 実施体制等】	9月16日まで
3	9/26 (金)	・事業計画書の作成 【評価体制等】	
	OJT	・事業計画書・経費計画書の完成 ・ プレゼンテーション資料の作成 (→センターに提出し, 講師等から複数回, 助言・指導を受ける)	【1回】10月初旬 【2回】10月下旬 【最終】11月中旬
4	11/20 (木)	発表・意見交換	
	2月中旬 (土)	「広島県生涯学習研究実践交流会」成果発表	

情報収集①

● 図書館の活用

◆ 県立図書館(情報プラザ1階)をぜひ御利用ください！

- 豊富な専門的資料（貸出し・複写）
- レファレンス・サービス
- インターネットで(蔵書検索・予約貸出し)
- 市町の図書館を通じて
- 相互貸借(国立国会図書館や他の図書館から)
- データベースの活用(新聞記事, 論文検索等)

情報収集②

●ホームページの活用

◆広島県立生涯学習センターホームページ 「ぱれっとひろしま」で検索！

- 指導者・支援者向け情報
- 公民館等お役立ち情報
- メールマガジン



◆「公民館を中心とした社会教育活性化支援プログラム」 お役立ち情報

- 全国公民館振興市町村長連盟(公振連)ホームページ
- 公民館GP「成果発表会」の様子



**全員で、
より良い研修を
作り上げていきましょう！**

